**1月29日Ｖ・チャレンジリーグⅠ**

**対戦相手　大同特殊鋼レッドスター**

**スタートメンバー　中川、岩井、手塚、新、杉本、岡村**

**リベロ芳賀**

**リーグ16戦目は大同特殊鋼レッドスターとの対戦。**

 **1セット目、富士通はサイドアウトをとれるものの、相手の攻撃に対応することができず、連続得点を奪えない展開が続く。中盤まで同じ展開が続き、チャンスは作るもののそれをいかせず、徐々に大同ペースとなる。最後まで流れを作れないまま21-25でこのセットを奪われてしまう。**

 **2セット目、序盤はリードを奪われ1セット目同様に重苦しい空気となる。流れを引き戻したのは、富士通のサーブ。新を中心にサーブを攻め続け、ブレイクポイントを次々と奪いリードを広げると、相手の攻撃にもようやく対応し始め、完全に富士通ペース。25-19で2セット目を奪う。**

 **3セット目、序盤から拮抗したゲームとなる。富士通は浅野、岩井、中川のサイド陣が得点を重ねる。大同も粘り強いコンビバレーで対抗するが、岡村の連続ブロックで突き放し、25-21でこのセットも富士通が奪う。**

 **4セット目、このセットも中盤までは厳しい試合展開となる。手塚や岩井のブロックで得点するが、なかなか突き放せず苦しい状況となる。この状況を打破したのはリリーフサーバーの後藤。素晴らしいサーブとレシーブで流れを持ってくると、その後は岩井が得点を奪い、25-23で富士通が勝利した。**